

## 平成 21 年度 決算 報告 書

地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、平成 21 年度における主要な施策の成果を次のとおり報告します。

平成 22 年 9 月

取手市長 藤 井 信 吾

# 財 政 状 況

## 第1 国の予算

現下の厳しい経済状況下にあっても、国の財政事情の現状、更には今後一層の高齢化の進展が見込まれることに鑑み、国民生活と日本経済を守る観点から、「当面は景気対策」、「中期的には財政再建」、「中長期的には改革による経済成長」の3段階で経済財政政策を進める。

このため平成21年度予算は、引き続き「基本方針2006」等に基づき、歳出全般にわたる徹底した見直しを行い、歳出の抑制を図る一方、成長力の強化・低炭素社会の構築・安心できる社会保障・質の高い国民生活の構築など真に必要なニーズに対しては、重要課題推進枠の活用などにより予算の重点配分を行う。

このような方針に基づいて編成された平成21年度の一般会計当初予算の規模は、88兆5,480億円で前年度比5兆4,866億円(6.6%)の増加となった。

## 第2 地方財政対策

平成21年度の地方財政については、景気後退等に伴い地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が急激に落ち込む中で、社会保障費関係経費の自然増や公債費が高い水準で推移すること等により、財源不足が大幅に拡大するものと見込まれた。

このため、安定的な財政運営に必要な地方交付税及び一般財源の総額を確保することを基本として、「基本方針2006」等に沿って、国の取り組みと歩調を合わせて人件費、投資的経費及び一般行政経費の各分野にわたり抑制を図ることとする一方、極めて厳しい財政運営を強いられている地方の切実な声を踏まえた地方交付税の増額と地方六団体の要望を踏まえた地方財政計画の歳入歳出の適切な積み上げに取り組むこととし、地方交付税を1兆円増額することとした。

このような方針に沿って講じることとした地方財政の規模は82兆5,557億円で、前年度比8,457億円(1.0%)の減となった。

## 第3 市の予算編成等

平成21年度予算編成は、世界的な金融危機により市内企業は年間業績の下方修正に見舞われ、市の法人市民税は大幅な減収になる深刻な状況となったため、「過度に法人市民税に依存しない財政構造への転換に向けて」として持続可能な財政構造に改革していくことをいち早く宣言し、「財政運営緊急対応指針」に基づいた事務事業の見直しや、人件費の抑制など、歳出全般にわたる徹底した見直しを行いながら、必要性と妥当性の視点から優先順位をつけて事業の選定を行った。

予算配分の重点化にあたっては、安全で安心して住める街づくりを進めるため、小中学校の耐震化及び雨水排水対策事業を実施して被害の軽減を図る取り組み、また、街の活性化を図るため、ゆめみ野地区の区画整理事業などを優先的に予算配分した。

#### 第4 決算の状況等

一般会計の決算状況は、歳入予算額388億2,200万8千円に対し決算額は、370億990万2千円で、予算額に対する決算額の比率は95.33%となるが、市債借換分18億6,460万円を差し引いた実質的な歳入予算額は、369億5,740万8千円に対し決算額は351億4,530万2千円で、実質的な予算額に対する決算額の比率は95.10%となった。

歳出においては、決算額361億8,332万2千円で93.20%となるが、市債借換分18億6,460万円を差し引いた実質的な決算額は、343億1,872万2千円で92.86%となった。

全ての会計を合計した決算状況は、歳入予算額585億8,366万2千円に対し決算額は564億1,721万9千円で、予算額に対する決算額の比率は96.30%となるが、市債借換分18億6,460万円を差し引いた実質的な歳入予算額は567億1,906万2千円に対し決算額は545億5,261万9千円で、実質的な予算額に対する決算額の比率は96.18%となった。

歳出においては、決算額555億1,932万4千円で94.77%となるが、市債借換分18億6,460万円を差し引いた実質的な決算額は、536億5,472万4千円で、実質的な予算額に対する決算額の比率は94.60%となった。

平成21年度取手市会計別決算総括表

(単位：円、%)

会 計 別	区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額との比較	予算額に対する 決算額との比率
一 般 会 計	歳 入	38,822,008,000	37,009,901,799	1,812,106,201	95.33
	内、市債借換分を除く (1,864,600,000)	36,957,408,000	35,145,301,799	1,812,106,201	95.10
	歳 出	38,822,008,000	36,183,321,676	2,638,686,324	93.20
	内、市債借換分を除く (1,864,600,000)	36,957,408,000	34,318,721,676	2,638,686,324	92.86
	歳入歳出差引額	—	826,580,123	継続費通時繰越額及び 繰越明許費繰越額 翌年度繰越金	62,476,000 764,104,123
取手駅西口都市整備事業 特 別 会 計	歳 入	525,822,000	486,088,103	39,733,897	92.44
	歳 出	525,822,000	472,841,860	52,980,140	89.92
	歳入歳出差引額	—	13,246,243	翌年度繰越金	13,246,243
用地先行取得事業 特 別 会 計	歳 入	88,260,000	76,867,670	11,392,330	87.09
	歳 出	88,260,000	76,867,670	11,392,330	87.09
	歳入歳出差引額	—	0	翌年度繰越金	0
国民健康保険事業 特 別 会 計	歳 入	11,512,938,000	11,345,242,769	167,695,231	98.54
	歳 出	11,512,938,000	11,382,439,890	130,498,110	98.87
	歳入歳出差引額	—	△ 37,197,121	翌年度繰越金	△ 37,197,121
老人保健特別会計	歳 入	30,756,000	31,338,087	△ 582,087	101.89
	歳 出	30,756,000	30,189,465	566,535	98.16
	歳入歳出差引額	—	1,148,622	翌年度繰越金	1,148,622
後期高齢者医療特別会計	歳 入	1,455,903,000	1,447,219,940	8,683,060	99.40
	歳 出	1,455,903,000	1,435,047,401	20,855,599	98.57
	歳入歳出差引額	—	12,172,539	翌年度繰越金	12,172,539
介護保険特別会計	歳 入	4,850,996,000	4,721,040,717	129,955,283	97.32
	歳 出	4,850,996,000	4,670,189,749	180,806,251	96.27
	歳入歳出差引額	—	50,850,968	翌年度繰越金	50,850,968
介護サービス特別会計	歳 入	12,319,000	12,358,044	△ 39,044	100.32
	歳 出	12,319,000	11,015,673	1,303,327	89.42
	歳入歳出差引額	—	1,342,371	翌年度繰越金	1,342,371
競輪事業特別会計	歳 入	1,283,774,000	1,286,234,952	△ 2,460,952	100.19
	歳 出	1,283,774,000	1,256,903,580	26,870,420	97.91
	歳入歳出差引額	—	29,331,372	翌年度繰越金	29,331,372
取手地方公平委員会 特 別 会 計	歳 入	886,000	926,463	△ 40,463	104.57
	歳 出	886,000	506,681	379,319	57.19
	歳入歳出差引額	—	419,782	翌年度繰越金	419,782
合 計	歳 入	58,583,662,000	56,417,218,544	2,166,443,456	96.30
	内、市債借換分を除く (1,864,600,000)	56,719,062,000	54,552,618,544	2,166,443,456	96.18
	歳 出	58,583,662,000	55,519,323,645	3,064,338,355	94.77
	内、市債借換分を除く (1,864,600,000)	56,719,062,000	53,654,723,645	3,064,338,355	94.60
	歳入歳出差引額	—	897,894,899		

# 決算の概要

## 1 予算の状況

### 当初予算

平成21年度の一般会計の当初予算は、歳入歳出ともに、315億8,000万円で、平成20年度当初予算341億3,000万円に比較し、25億5,000万円(7.5%)の減となるが、平成20年度の市債借換分5億1,200万円を差し引いた実質的な予算額との比較では、20億3,800万円(6.1%)の減となった。

特別会計は、9会計で、当初予算額は、189億5,858万5千円となり、平成20年度の188億2,796万7千円に比較し、1億3,061万8千円(0.7%)の減となった。

### 補正予算

一般会計において10回、計50億6,944万3千円の増額補正を行い、最終予算額は、366億4,944万3千円となった。これを平成20年度最終予算額と比較すると、1億1,038万2千円(0.3%)の減となるが、平成20年度の市債借換分5億1,200万円、平成21年度の市債借換分18億6,460万円をそれぞれ差し引いた実質的な予算額との比較では、14億6,298万2千円(4.0%)の減となった。

また、特別会計における補正予算は、4会計で9億7,101万7千円を増額補正、取手駅西口、競輪特別会計で2億9,405万円を減額し、最終予算額は、196億3,555万2千円、前年対比12億4,508万4千円(6.0%)の減となった。

## 2 決算の状況

### 一般会計

平成21年度は、世界的な金融危機の影響を受け市内企業は年間業績の下方修正に見舞われ、これまで経験したことのない規模で法人市民税収入が急激に落ち込む中、「財政運営緊急対応指針」を策定し、過度に法人市民税に依存しない財政運営を目指していくことを宣言した。

この急激で大幅な減収に対応していくために、必要性和妥当性の視点から優先順位をつけて事務事業選定を行い、厳しい財源不足の中にあっても、「自治体として必ず実施しなければならない、市民生活に必要な最小限の事業」、「安全で安心して住めるまちづくりを進めるための事業」、「将来のまちの活性化につながる事業で投資効果が明らかな事業」を推進した。

一方、扶助費等の社会保障関連経費や公共施設の改修経費などの増加が見込まれる中で、慣例にとらわれることなく、一定の基準を設け、徹底した歳出の見直しに努めた。

### (決算額)

一般会計の歳入歳出決算額（繰越事業を含む。）は、

歳入 370億990万2千円（平成20年度 349億5,447万5千円）

歳出 361億8,332万2千円（平成20年度 341億7,909万1千円）

となり、平成20年度に比べ歳入で20億5,542万7千円（5.9%）の増、歳出で20億423万1千円（5.9%）の増となるが、平成20年度の市債借換分5億1,200万円、

平成21年度の市債借換分18億6,460万円を差し引いた実質的な決算額との比較では、

歳入 351億4,530万2千円（平成20年度 344億4,247万5千円）

歳出 343億1,872万2千円（平成20年度 336億6,709万1千円）

となり、平成20年度に比べ歳入で7億282万7千円（2.0%）の増、歳出で6億5,163万1千円（1.9%）増となった。

### (決算収支)

一般会計の歳入歳出差引額は、8億2,658万円で、このうち平成22年度へ繰り越すべき財源6,247万6千円（継続費通次繰越額及び繰越明許費繰越額）を控除した実質収支額は、7億6,410万4千円となった。

## (歳入)

### 歳入の状況

平成21年度の一般会計歳入決算額は、370億990万2千円で20年度と比較すると20億5,542万7千円(5.9%)の増となるが、平成21年度市債借換分18億6,460万円、平成20年度市債借換分5億1,200万円をそれぞれ差し引いた実質的な決算額との比較では、平成20年度に比べ7億282万7千円(2.0%)の増となった。

主な歳入の前年度との比較

(単位：千円)

	21年度	20年度	増減	伸び率 (%)
市税	15,333,118	18,337,236	△ 3,004,118	△ 16.4
地方譲与税	377,324	401,325	△ 24,001	△ 6.0
利子割交付金	59,106	75,004	△ 15,898	△ 21.2
配当割交付金	19,039	26,044	△ 7,005	△ 26.9
株式等譲渡所得割交付金	10,724	11,728	△ 1,004	△ 8.6
地方消費税交付金	915,489	873,595	41,894	4.8
地方特例交付金	250,459	253,994	△ 3,535	△ 1.4
地方交付税	2,547,456	1,746,624	800,832	45.9
分担金・負担金	419,231	413,923	5,308	1.3
国庫支出金	4,498,278	2,125,264	2,373,014	111.7
県支出金	1,451,323	1,407,425	43,898	3.1
繰入金	1,944,538	788,390	1,156,148	146.6
繰越金	775,384	759,852	15,532	2.0
諸収入	1,941,026	1,957,650	△ 16,624	△ 0.8
市債	5,937,900	5,084,300	853,600	16.8
その他	529,507	692,121	△ 162,614	△ 23.5
合計	37,009,902	34,954,475	2,055,427	5.9
市債借換分を除く H21 (1,864,600) H20 (512,000)	35,145,302	34,442,475	702,827	2.0

### 一般財源

平成21年度の一般財源(市税、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金)は、196億9,860万5千円で平成20年度の219億8,470万3千円に比べ、22億8,609万8千円(10.4%)の減となった。

一般財源の歳入総額(市債借換分18億6,460万円を除く)に占める割合は、56.0%で平成20年度の63.8%と比較すると7.8%の減となった。

減収補てん債特例分14億1,490万円と臨時財政対策債14億8,440万円を加えると、225億9,790万5千円となり、平成20年度と比較し、23億249万8千円(9.2%)の減、一般財源の歳入総額(市債借換分18億6,460万円を除く)に占める割合は、64.3%となった。

増減内訳、伸び率は、次表のとおりである。

一般財源の決算額の比較

(単位：千円)

款名	21年度	20年度	増減	伸び率 (%)
市税	15,333,118	18,337,236	△ 3,004,118	△ 16.4
地方譲与税	377,324	401,325	△ 24,001	△ 6.0
利子割交付金	59,106	75,004	△ 15,898	△ 21.2
配当割交付金	19,039	26,044	△ 7,005	△ 26.9
株式等譲渡所得割交付金	10,724	11,728	△ 1,004	△ 8.6
地方消費税交付金	915,489	873,595	41,894	4.8
ゴルフ場利用税交付金	69,655	69,651	4	0.0
自動車取得税交付金	94,999	168,142	△ 73,143	△ 43.5
地方特例交付金	250,459	253,994	△ 3,535	△ 1.4
地方交付税	2,547,456	1,746,624	800,832	45.9
交通安全対策特別交付金	21,236	21,360	△ 124	△ 0.6
小計	19,698,605	21,984,703	△ 2,286,098	△ 10.4
減収補てん債特例分	1,414,900	1,959,300	△ 544,400	△ 27.8
臨時財政対策債	1,484,400	956,400	528,000	55.2
小計	2,899,300	2,915,700	△ 16,400	△ 0.6
合計	22,597,905	24,900,403	△ 2,302,498	△ 9.2

(歳出)

歳出の状況

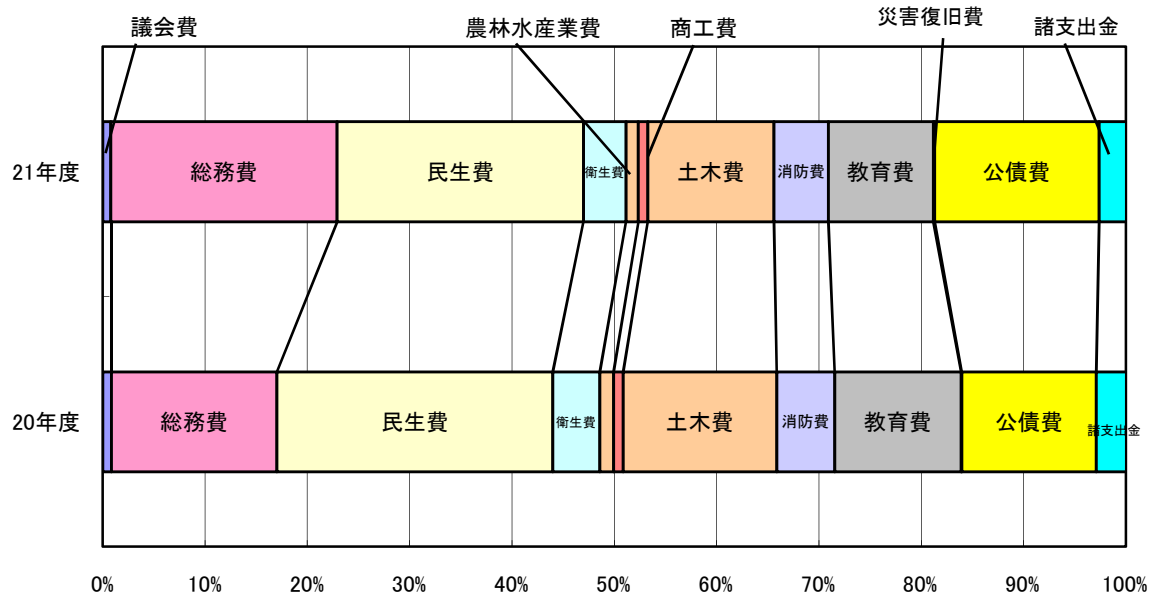
平成21年度の一般会計歳出決算額は、361億8,332万2千円で20年度と比較すると20億423万1千円(5.9%)の増となるが、平成21年度市債借換分18億6,460万円、20年度市債借換分5億1,200万円をそれぞれ差し引いた実質的な決算額との比較では、平成20年度に比べ6億5,163万1千円(1.9%)増となった。

目的別歳出

(単位：千円)

款名	21年度	構成比 (%)	20年度	増減	伸び率 (%)
議会費	275,702	0.8	281,325	△ 5,623	△ 2.0
総務費	8,007,180	23.3	5,528,567	2,478,613	44.8
民生費	8,710,439	24.1	9,215,181	△ 504,742	△ 5.5
衛生費	1,503,396	4.2	1,575,543	△ 72,147	△ 4.6
農林水産業費	437,574	1.2	455,839	△ 18,265	△ 4.0
商工費	332,403	0.9	319,925	12,478	3.9
土木費	4,465,454	12.3	5,130,365	△ 664,911	△ 13.0
消防費	1,917,301	5.3	1,933,548	△ 16,247	△ 0.8
教育費	3,718,773	10.3	4,223,583	△ 504,810	△ 12.0
災害復旧費	35,956	0.1	23,764	12,192	51.3
公債費	5,824,051	16.1	4,491,041	1,333,010	29.7
諸支出金	955,093	2.6	1,000,410	△ 45,317	△ 4.5
合計	36,183,322	100.0	34,179,091	2,004,231	5.9
市債借換分を除く H21 (1,864,600) H20 (512,000)	34,318,722		33,667,091	651,631	1.9





## 特別会計

特別会計の歳入歳出決算額は、次の表のとおりとなった。

(単位：千円)

名 称	歳 入	歳 出	差引残高
取手駅西口都市整備事業	486,088	472,842	13,246
用地先行取得事業	76,868	76,868	0
国民健康保険事業	11,345,243	11,382,440	△ 37,197
老人保健	31,338	30,189	1,149
後期高齢者医療	1,447,220	1,435,047	12,173
介護保険	4,721,041	4,670,190	50,851
介護サービス	12,358	11,016	1,342
競輪事業	1,286,234	1,256,903	29,331
取手地方公平委員会	926	506	420
合 計	19,407,316	19,336,001	71,315